

平成27年度から

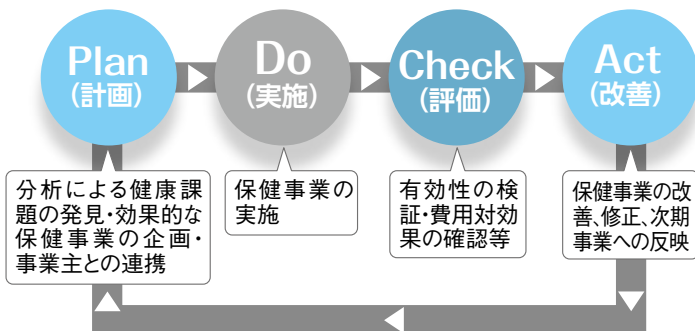
データヘルス計画が始まります!

健診データ等の客観的な情報をもとに、企業・健保組合が連携してみなさまの健康づくりを強力に支援するデータヘルス計画。国の重要な取り組みのひとつとして、すべての健保組合が実施します。平成27年度から平成29年度までの3年間で第一期として、いよいよスタートしました。



PDCAサイクルで、より効果的な事業を進めます

結果を検証し、次年度に向けて見直しを行う、PDCA（計画・実施・評価・改善）サイクルをくり返すことで、健診受診率の向上や医療費の増大防止に努めます。



データヘルス計画とは?

健診データやレセプト*データを突き合わせて、その分析結果をもとに、個人や事業所ごとの健康状態や医療費の状況を把握し、効果的な健康づくり事業を行う計画です。みなさまの健康増進や疾病予防・重症化予防を支援し、医療費の増大防止をめざします。

*医療機関が健保組合に医療費を請求する明細書。受けた医療の内容や処方された薬などがわかります。

健診や医療費データからメタボになりそうな予備群の方や重症化リスクに応じた対象者を抽出し、専門職による的確なアドバイスを記載したアドバイスシートを送り、注意喚起を促します。



みなさまの健診データはデータヘルス計画の基礎。必ず受けるようにしましょう。また、「**要治療**」はもちろん、「**要再検査**」「**要精密検査**」という結果が出たら、必ず指示に従いましょう。



*個人情報を守られます

当健保組合では、個人情報の取り扱いについて国が定めたガイドライン等に従い、個人情報の適正な取り扱い、保護に努めております。事業主から個人の健診結果等を提供してもらう際や、事業主に健康・医療情報の分析結果等を提供する際、データ分析や個別保健事業を外部事業者へ委託する際などには、加入者の利益を損なうことのないように適切な措置を講じます。

データにもとづく
効果的な保健事業で

みなさまの健康を
サポート!

特定健診で生活習慣病になるリスクが高いと判断された方を対象に、特定保健指導が行われます。**メタボ改善のために必ず受けるようにしましょう。**

チャレンジウォーキングやウォーキングイベント開催など、みなさまの生活習慣病の予防・改善につながる事業も実施します。**健康的な生活習慣を身につけるきっかけに、職場の仲間やご家族と一緒に、積極的にご参加ください。**



事業主とも協働し健康づくりを応援!

データヘルス計画は、健保組合の規模や財政状況等に応じて取り組みます。また、事業主（会社）とも協働（コラボヘルス）し、健康づくりを応援します!

ジェネリック医薬品に切り替えることで、医療費削減が期待される方に対しては、差額通知（切り替えた場合、どのくらい安くなるか等）をお送りしますので、ぜひご検討ください。

